

人権・平和・環境

あしだかわ

発行

南部生涯学習センター
 福山市沼隈町草深 1889 番地 6
 (沼隈支所3階)
 TEL 980-7713
 FAX 987-2382



E-mail: nanbu-syougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市ホームページ (URL: <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) から「あしだかわ」で検索!

開講しました!!

ふくやま♥まちづくり大学

＝開講期間＝

2015年 8 / 22(土) ~ 2016年 2 / 20(土)

《開講式・記念講演がありました!!》 8月22日(土)

「実践に学ぼう! これからの地域づくりへのヒントー市民協働への扉をひらくー」

講師: 高崎経済大学 教授 櫻井常矢 さん

これまでの地域コミュニティと行政との関係をひも解きながら、なぜ今協働なのか、まちづくりなのかを考えました。

《南部でも講座を開催します!!》＝詳しくは次号で改めて告知します＝

◎フィールドワーク (現地調査)

「山本瀧之助の研究と実践」～人材を育てる地域資源の教材化～

10月31日(土) 13:30~15:30

※場所: 山本瀧之助記念館 (沼隈図書館)
 ※講師: 山本瀧之助研究会のみなさん

◎サテライト講座

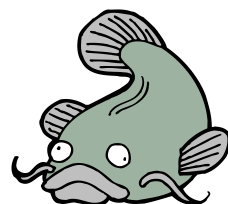
ピンチをチャンスに☆

休耕田から“ナマズ養殖”が生まれた

12月5日(土) 10:00~11:30

※場所: 人権交流センター
 ※講師: 野村俊英さん (神石高原町草木自治振興会)

その他にも、公開講座3回、サテライト講座6回(市内6カ所で開催)、ステップアップ講座(2コース4回)、フィールドワーク(現地学習)7回、まちづくり Cafe(期間内に6回予定)があります。修了認定条件を満たせば、修了認定をされます。興味のある方はぜひ、ご参加ください!!



問い合わせ: 協働のまちづくり課 ☎084 (928) 1051



しかくしょう とう りゆう ひと えいりもくてき のぞ ろくおん てんじ かくだい みと
 視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。

南部こなんんやったんDAY!!

理科実験教室～音の仕組みとキャラメル作り～@津之郷公民館

津之郷公民館で毎年開かれている理科実験教室が今年も7月23日に開催されました!!

まず、はじめにキャラメル作り。みんなでキャラメルの材料を量り、フライパンで熱します。材料が白色から茶色になったら出来上がりのサインです。ここで少し気を抜くとすぐに黒色になって焦げてしまいます。みんなで注意をしながら出来上がりのサインを待ちました。その後は、冷蔵庫でよく冷やします。

冷やしている間に、音の仕組みを学習。紙とストローでそれぞれ笛を作りました。作るのも大変でしたが、音を鳴らすのも大変でした。頑張って練習を続けて、たくさんの子が自分で作った笛の音を出していました。みんなが時間いっぱい音を楽しみました。

そして、音の仕組みを楽しんだ後は、冷やしておいたキャラメルを食べました。みんなで作ったキャラメルをおいしそうに食べていました!!

わからないところは教えあったり、協力するときは互いに呼びかけたり、作業を通じてよりみんなが仲良くなれたのでは…と思います。



熊野学区人権問題講演会

市民目線で守る人権 ～ 人にやさしい地域づくり ～



女性の立場から…
障がいのある子を持つ親の立場から…
誰もが安心して暮らせるまちづくりに向け、
歩まれたお話を聞かせていただきます。

講師 **三木 郁子**さん

日時 **9月3日(木)**

19:30～21:00

会場 **熊野公民館**

●手話通訳・駐車場あります。
●入場無料です。

チャレンジ・ウィークふくやま

8月17日
~8月21日

1日目



2日目



3日目



4日目



最終日



ふりかえり・感想

1日目 今日は初めての職場体験でした。わたしたちは南部生涯学習センターで仕事をさせてもらいました。初めは、とても緊張していたけれど時間がたつにつれだんだんと緊張もほぐれ、職場のみなさんも笑顔で話しかけてくれるのですぐに慣れました。午前中はガイダンスをしました。南部生涯学習センターの説明やマナーについて学びました。午後からは、3日目、4日目にするイベントの作品を図書館に移動したり、会場づくりをしたりしました。わたしたちは初めての仕事をして仕事の大変さを学ぶことができました。

2日目 今日は避難訓練と図書館の清掃活動をしました。避難訓練ではみなさんとすばやく避難することができました。また清掃活動では刈った草や枝を袋に入れる作業をしました。また刈られた草を袋に入れる作業をしました。たくさんの草や枝を袋に入れるのは、なかなか減らなくてとても大変でした。午後からは図書館でイベントの準備をしました。イベントで使う背景画を「ドリッピング」を利用して描きました。思っていたよりも良い作品ができてよかったです。

3日目 今日はイベントの支度をしました。宿題だった場面を完成しました。思っていた以上のクオリティーになったので、良かったです。また時間も間にあって良かったです。午後はイベント初日でした。受付や体験のところの人をさせていただいて、来てくださった方々に戦争について理解していただけるように頑張りました。またたくさんの方に来てもらいうれしかったです。

4日目 今日は施設見学とイベントの手伝いをしました。施設見学では、お年寄りの方の苦労やボランティアの方の優しさがとても伝わってきました。苦労が少しでも減るといいなと思いました。イベントの手伝いでは、2日目だったので慣れていた分スムーズにできたけど学校の先生や先輩が来られたときはとても緊張しました。だけど子どもから体験者までたくさんの方が来て下さったし、平和について理解してもらえたと思うので良かったです。

5日目 今日はイベント会場の撤去作業をしました。防空壕の撤去が1番大変でした。頑丈に作られていたけど、全員で協力し短い時間でできました。その他の撤去も協力して出来ました。

5日間、南部生涯学習センターで職場体験をさせていただいて学んだことがたくさんあります。働くことの大変さ、人とふれあうことや人に伝えることの難しさ、喜んだり楽しんだりしてくれることの嬉しさなどです。大変なことも多いので、親に感謝しないといけないなと思いました。

南部生涯学習センターで職場体験ができて本当に良かったです。今回学んだことを普段の生活に活かしていきたいです。5日間お世話になりました。本当にありがとうございました。

★HPに5日間分の報告を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

じんけんは ひとりひとりの たからもの

第九～歓喜の歌 大合唱～

8月の報告

5月から練習がスタートして、4か月が過ぎました。来年3月の本番に向けて全体練習だけでなく、自宅練習も合わせて頑張っています。7月の練習が台風の影響により中止になり、人権交流センターでの練習はほとんどできていませんでした。しかし、とても3回目とは思えないほど一人ひとりがスキルアップしていました。

また、年内にはオーケストラとの合同練習を予定しています。



5月14日、会場：人権交流センター

第九ちょこっと豆知識③

歌詞がドイツ語なので、発音も一苦労ですが、暗記するのもなかなか難しいです。《フロイデ シーネル ゲッテル フンケン》聞きなれない単語ばかりです。

そこで、ご紹介したいのが1985年2月17日に「5000人の第九」の参加者が考案した語呂合わせです。ドイツ語の歌詞に日本語をあてはめて《風呂出で 詩へ寝る 月輝る 粉健》と表現しました。日本語の方が暗記しやすい方にはオススメです。

歌詞によっては漢字の表現が読みづらいところもあったので、自分に合った語呂合わせを考えてみるのもよいのではないのでしょうか。

主催：ローズパーティー実行委員会（980-7713・980-7714）

あなたの **よしっ！** を **未来** に
編みこむボランティア



通称
あみボラ

～あみボラとは～

南部生涯学習センターが主催するイベントにおいて企画・準備・運営・撤収などを担っていただくボランティアスタッフのことです。

～ジオラマ絵本 よしこがもえた～

6月17日にボランティア説明会を行い、6月30日から8月11日までの7回、毎週火曜日18時から、ジオラマ絵本の展示品制作を行いました。防空壕・防火用水・当時の生活品(鍋・芋・扉)・防空頭巾など、当時の様子を再現した作品が完成しました。

参加して下さったボランティアのみなさん本当にありがとうございました。

